

100 個和菓子製作プロジェクト

和菓子100個を作って子ども食堂へ無料提供をします

2020年コロナ禍の世の中になって、楽しいことや美味しいことが少し縁遠くなってしまった頃、このプロジェクトを思いつきました。

「たくさんの和菓子を作って子どもたちに食べてもらおう！子ども食堂で配ればいいのでは？」

青葉区で子ども食堂を続けていたトニー・ジャスティスさんを訪ねました。

コロナのため、「皆と一緒に食べる食堂」から「お弁当を配る」という形式に変更されていましたが、トニーさんのお弁当と一緒にデザートのお菓子を配るということに決まりました。



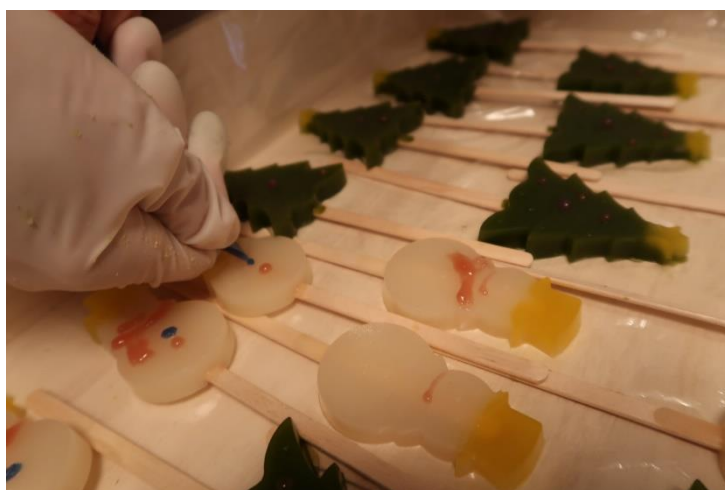
はんなり和菓子ラボからの提供は月に1回です。前日までの材料の準備、前日の製作、当日の搬入と3日がかりのプロジェクトがスタートしました。

子どもたちに食べてもらえる和菓子ってなんだろう？
食べやすい和菓子は？

100個製作のうち、半分ぐらいはご家族の大人が食べることも考慮に入れて、伝統的な和菓子、年中行事に関連する和菓子、食べやすい和洋折衷の和菓子などをメインに製作することになりました。

「さくら餅」「ういろう」「薯蕷饅頭」「羊羹」「落雁」「せんべい」「おはぎ」などなど、さまざまな日本の伝統的な和菓子の味を知ってもらい、親子で楽しんでもらうことができれば嬉しいです。

NPOになった今は、さらに多くの青葉区内の子ども食堂に和菓子を実費提供していきたいと願っています。



毎回多くのボランティアさんたちの
ご協力をいただいています



ボランティアご希望の方は
お問い合わせください。



子どもの笑顔がみたくて

100 人の子どもたちへ和菓子を届けます

